'77 12
No. 67
昭和52年12月1日発行
発行　横越村役場

広報よこごし

おもな内容
1. 冬の交通事故防止運動（1P）
2. 歳末防犯にカギかけを（1P）
3. 除雪は協力しあって（2P）
4. 横中創立30周年記念式典（3P）
5. スクールバスの運行について（3P）
6. 菊の香漂う村民文化祭（4P）
7. 木津分館文化祭（4P）
8. 青年女子バレー全国大会（4P）

横越村民具資料 No.11

六角ちょうちん
あんどん、ランプ

気をつけよう、人も車も冬の道

12月1日から～53/1月10日まで

＝冬の交通事故防止運動＝

冬期における積雪、凍結による道路条件の変化及び年末、年始において飲酒の機会が多いことなどに原因する交通事故が多くなることから県、市町村の交通安全対策協議会では十二月一日から来年の一月十日まで冬の交通事故防止運動を実施します。みんなで交通事故をおこさないようにしましょう。

※飲酒運転の防止

家庭、職場からお互いに声をかけ、飲酒運転は絶対しないさせないようにしましょう。

※スリップ事故の防止

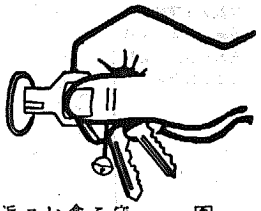
○安全な車間距離の保持と安全走行励行。
○タイヤチェーン及びスノータイヤ等の装着。

※夜間事故の防止

○冬の夜間は霧などで見通しが一層わるくなりますので、スピードを落し安全運転につとめましょう。
○老人、こども、自転車利用者等は、夜間外出を自�need しましょう。

各地に盗難続発！

歳末防犯にカギかけを



◆居空盗などの防止にカギかけを

空盗ねらいを防ぐため、留守にするときはカギをかけることは大切ですが、家族が夕食中や茶の間でテレビを見ている隙に、裏から侵入するドロボウ（居空盗）の被害が最近、近隣町村に続発しています。又今年に入ってから横越村においては空盗9件、居空盗3件の被害があるなどふえています。これらを防ぐため夕方になったら裏口や窓にカギをかけて下さい。

◆「三ない運動」で青少年の環境浄化を

青少年の非行を誘発するような俗悪雑誌は「買わない、読まない、読ませない」の三ない運動で追放しましょう。

横笛抄

今年も残すところ後わずか、十二月のカレンダーを見ると、何かしら心せわしくなるのが人の世の常だと思います。今年もさまざまな出来事があったが、まづは豊年満作であった事は、喜ばしい事である。先月の文化祭も各分館とも、地域の方々の御協力により盛大のうちに終った事に感謝致し、また同事に書道の部で、「慈」。「愛」。「仁」。等の字が目についた。

慈（イツクシミ）と云う言葉で、これは乳児が母親の手に抱かれて眠っている時。目を開き可愛いロをあけて乳房を含みながらなつかしげに上目をつかって母親を見る。この様な幼な子を抱いている時の母親の心こそイツクシミそのものであると思います。慈と云う字は、玆の下に心を書いたので玆とはあたゝかいと云う意味で、温かい心と云う事である。又「愛」と云う字は、受けると云う字のまん中に心を入れたもので、人の心をすなおに受け入れると解釈する。「仁愛」「仁慈」といって「仁」と云うのは人べんに二で二人と云う事で、人はお互いに相より、相助けていくのが社会生活をより良くする為の本体であると思います

逢華な字にウットリとしながら、この一年間の出来事を振り返り、唯何気なく見る字こそ、生を受けて社会に出た人類の最も大切な字だと思いました。子供も、大人も、おとしよりも、この移り変りの激しい社会に臨む事なく、文化祭をかざった、「慈」「愛」「仁」の字が示めす様にこの社会にイツクシミの温かい思いやりのある心で、人の心をすなおに受け入れて、そしてお互に相助けあって、いやな思い出は忘れ、失敗を教訓として前進を誓げ、そして来年は今年より以上に良いお年をお迎え出来る事を祈念致します。

（山崎）